



2024. 8. 1 No. 190 号

社会福祉法人下松市社会福祉協議会
〒744-0078 下松市西市二丁目 10 番 16 号
下松福祉センター内

TEL 41-2242 FAX 41-2330
<https://www.kudamatsu-syakyo.or.jp>



HP



LINE



笑顔あふれるふれあい芸能ショー開催!!



もくじ (主な内容)

令和5年度事業報告と決算	2・3P
生活困窮者自立支援事業	4P
善意の花束	5P
地区社協の活動紹介コーナー	6P
掲示板	7・8P

6月19日、老人福祉会館「玉鶴」で、下松市ボランティア連絡会第3部会による第16回「玉鶴ふれあい芸能ショー」が開催されました。

福祉施設等への慰問活動を行っている団体が趣向を凝らし、歌や踊り、三味線、紙芝居、手品など、各団体の特色を活かした芸能を披露しました。

観客の皆さんは披露される演目に拍手や声援で大変盛り上がりを見せ、終始笑顔があふれていました。

令和5年度

下松市社会福祉協議会

事業・決算報告

昨年5月に新型コロナウイルスが感染症法上2類から5類に変更されましたが、行動制限があった期間が長く、地域社会を取り巻く環境は、少子高齢化や人口減少社会の進行とあいまって、関係性の希薄化とともに、生活課題は深刻化しています。

このような中、下松市社会福祉協議会では、コロナ禍の期間が長期化した影響があったものの、「愛のバザー」をはじめ多くの事業・行事を再開し、住民主体とした福祉活動や地域のつながりづくりの維持に取り組みました。

また、令和5年1月から特例貸付の償還が始まり、借受世帯の自立・生活再建を図るための個々の状況に応じた支援も必要となってきています。

こうした中、公私協働により誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる「ともに生きる豊かな地域社会」の実現をめざして、5項目の重点事業を掲げ、関係機関・団体・施設等との連携のもとに幅広い社会福祉事業・活動を着実に推進実施しました。

重点事業

住民の参加と協働による「我が事」の意識を醸成する地域福祉の推進

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に引き下げられたことを受け、各地区社会福祉協議会や各種団体と協働し、これまでの地域活動を復活させながら、地域福祉の推進に取り組みました。

世代などの属性を超えて、地域住民が「出会い・参加・交流」する場づくりを通じたつながりづくり

ふれあいいきいきサロン活動の実施支援や第2層協議体である「豊井あんしん隊」「なかむらたすけあいたい」の3世代交流事業などをとおして、地域住民のつながりづくりに取り組みました。

地域共生社会の実現に向けた包括的な支援体制づくりの強化

生活困窮者自立支援事業、総合相談支援事業を通じ、関係機関と連携した相談体制の構築を図りました。

その人らしい生き方・生活を尊重した在宅福祉サービス事業の実施

訪問介護事業・日常生活自立支援事業について、生活課題を抱えた利用者や家族に寄り添いながら、その方が在宅で自立した生活が送れるよう支援を行いました。

組織体制、財政基盤強化への取り組み

役員改選を行うとともに、職員の就業規則等を見直し、働きやすい環境整備を行いました。また、利用しやすい施設向け備品整備を行うとともに、下松児童福祉センター解体工事を行いました。



令和5年度

決 算

一般会計資金収支計算書

収入総額 256,758,525 円

(単位：円)

科 目	決算額
会費収入	5,126,000
寄付金収入	1,701,277
経常経費補助金収入	117,221,706
受託金収入	68,763,657
貸付事業収入	292,000
事業収入	1,212,270
介護保険事業収入	15,486,010
障害福祉サービス等事業収入	5,422,599
受取利息配当金収入	17,124
その他収入	232,628
積立資産取崩収入	5,014,553
拠点区分間繰入金収入	2,000,000
サービス区分間繰入金収入	14,087,146
前期末支払資金残高	20,181,555
収入合計	256,758,525

収支差引残高 20,165,157 円 (次年度へ繰越)



支出総額 236,593,368 円

(単位：円)

科 目	決算額
法人運営事業	96,594,135
広報啓発事業	2,398,230
ボランティア等推進事業	790,085
福祉の輪づくり事業	690,817
地区社協育成事業	2,809,200
高齢者福祉支援事業	385,007
健康体力づくり事業	789,800
日常生活自立支援事業	5,915,633
成年後見利用支援事業	88,300
総合相談事業	416,766
地域活動組織支援事業	264,199
生活困窮者自立支援事業	12,012,744
介護支援ボランティアポイント制度事業	85,650
生活支援体制整備事業	6,441,998
認知症高齢者見守り事業	20,000
ふれあい・いきいきサロン支援金交付事業	582,634
敬老事業	9,247,337
寝具乾燥サービス事業	80,300
給食サービス事業	8,990,869
福祉号運行事業	852,041
助け合いサービス事業	233,047
活動助成・援護事業	2,154,875
共同募金配分金事業	6,492,964
子育て支援センター運営事業	6,297,793
老人福祉会館運営事業	10,843,089
福祉センター運営事業	24,187,321
資金貸付事業	3,749,157
基金運営事業	35,009
善意銀行運営事業	4,472,614
事業資金積立金運営事業	3,907,456
居宅介護等事業拠点	24,764,298
支出合計	236,593,368

貸借対照表

(単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産	65,740,038	流動負債	46,215,081
・現金預金	45,730,220	・事業未払金	45,073,108
・事業未収金	20,009,818	・1年以内返済予定リース債務	640,200
固定資産	394,752,536	・職員預り金	501,773
基本財産	103,754,642	固定負債	94,978,138
・建物	103,754,642	・長期運営資金借入金	3,000,000
その他の固定資産	290,997,894	・リース債務	266,750
・車輛運搬具	6	・退職給付引当金	91,711,388
・器具及び備品	1,256,101	負債の部合計	141,193,219
・ソフトウェア	0	純資産の部	
・無形リース資産	906,950	基金	143,776,056
・長期貸付金	2,983,400	・交通遺児等援護基金	24,768,170
・退職給付引当資産	91,711,388	・老人福祉振興基金	5,000,000
・その他の基金積立資産	143,776,056	・地域福祉振興基金	114,007,886
・その他の積立資産	50,053,993	国庫補助金等特別積立金	48,948,978
・出資金	310,000	その他の積立金	57,515,802
		次期繰越活動増減差額	69,058,519
		純資産の部合計	319,299,355
資産の部合計	460,492,574	負債及び純資産の部合計	460,492,574

相談の流れ

生活困窮者自立支援事業

① まずは相談！～困っていることを何でも相談してください～

あなたの生活での悩みごとや心配ごとを相談員がお伺いします。

② 内容の確認と整理

ご相談いただいたことをしっかりと把握し、内容の整理をします。場合によっては、他の専門機関を紹介します。

③ 支援計画書(プラン)を作成

必要に応じて困りごとの解決に向けた具体的な計画と一緒に考えていきます。

④ プラン実行とサポート～自立に向けて一緒に取り組みます～

相談員・専門機関が連携しながら解決に向けた支援を行います。

ひとりで
悩まずに
ご相談ください

●生活苦から脱して
自立した生活を
したい



●仕事に
就きたい
●安定した生活
をしたい



●引きこもりを
脱したい、
やめさせたい



など...

生活に困っている人（生活保護を受けていない人）が地域の中で自立した生活が送れるように、相談支援員が相談者の抱える悩みを伺いながら問題を一緒に整理し、解決へのお手伝いをします。利用料は無料です。秘密は厳守します。

●自立支援事業

相談支援員がどのような支援が必要か相談者と一緒に考え、具体的な支援計画を作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行います。

●住居確保給付金

離職等によって住居を失った人や、または住居を失うおそれの高い人に、就職に向けた活動をするなどを条件に、一定期間家賃相当額を支給します。生活の土台となる住居を整えた上で就職に向けた支援を行います。

●家計改善支援事業

家計状況や課題を把握し、相談者自らが家計を管理できるように状況に応じた支援計画の作成等を行い、早期の生活再建を支援します。

●就労準備支援事業

様々な理由ですぐに職に就くことが難しい人に、プランにそって、一般就労に向けたサポートや就労機会の提供を行います。

相談は
こちらへ

下松市社会福祉協議会

☎ 0833-41-2242 FAX 0833-41-2330

下松市西市二丁目10番16号（下松福祉センター内）

【受付時間】 8:30～17:15（土・日曜日、祝日、年末年始を除く）

※できるだけ事前のご連絡にて来所をお願いいたします

※生活保護受給者の方は対象外になります

善意の花束

社会福祉事業のためにと、市民の皆様から、善意銀行に忌明けその他の厚志を含めてたくさんの善意が寄せられました。ここに厚くお礼申し上げます。なお、氏名・金額はご了解いただいた方のみ掲載しています。(順不同)

令和6年5月1日～令和6年6月30日 受付分

一般寄付

米川婦人防火クラブ 様 4,002 円
 <河内>首藤 久司 様
 首藤 キミエ 様 1,000,000 円
 <大手町> 匿名 様 100,000 円
 玉鶴ふれあい芸能ショー参加団体御一同様
 20,000 円
 累計 73,310 円

指定寄付

日立製作所労働組合笠戸支部 様
 日立ハイテク労働組合笠戸支部 様
 211,849 円
 累計 19,181,942 円

物品寄付

<生野屋> 海野 康志郎 様
 優勝記念 車いす 2 台
 累計 8 台
 株式会社 マルハン下松店 様 お菓子
 リングプル 14 件
 使用済切手 10 件

善意銀行のご案内

善意銀行とは、市民の皆様から善意のこもった金銭や物品をお預かりし、その善意をさまざまな地域福祉活動事業に役立てることにより、社会に還元する仕組みです。例えば、ご寄付いただいた車椅子は学校における福祉体験学習や住民の皆様への貸出事業で活用しています。社協事業を実施・展開する際には、皆様よりお寄せいただいた寄付金を財源にしていることを、利用者・参加者の方々に丁寧にお伝えするようにしています。

下松市社会福祉協議会では、寄付の大切さを胸に抱き、皆様とともに「笑顔あふれるやさしいまちづくり」に貢献したいと考えています。

寄付の種類

- **香典返し等** 故人の忌明けなどご芳志の一部
- **お祝い返し** 退院・出産・入学・卒業のお祝い
- **記念日寄付** 長寿記念・結婚・出産記念日・親族のご命日・優勝記念
- **イベント寄付** バザー・催し物などの収益の一部
- **基金寄付** 交通遺児・地域福祉振興基金など基金積立寄付
- **特に名目のない寄付** お家の貯金箱に貯まった小銭等

※なお、ご寄付にあたっては、税金の優遇措置が受けられます。

寄付の報告

ご寄付いただいた方のご了解を得て、社協だより「善意の花束」コーナーへ掲載しご報告させていただきます。※ご希望により掲載しないことや、匿名様にすることもできます。

寄付金の活用

市民の皆様からお預かりしました善意を、社会福祉事業のために、有効に活用させていただきます。

- 災害り災者への見舞金 ● 交通遺児への援助 ● 福祉関係団体・ボランティア団体への活動支援
- 福祉施設への支援 ● ひとり親家庭への支援 ● 各地区の敬老行事助成 ● 生活困窮者への支援

寄付の受付について

1. 直接社会福祉協議会へご持参ください。 (寄付申込書の提出を FAX. 又はメール (PDF) でご提出ください)
2. 銀行振込をご利用いただけます、事前にご連絡ください。

善意銀行の趣旨をご理解いただき、皆様のちょっとした気持ちを「善意銀行」に預けて、明るいまちづくりにご協力くださいますようお願いいたします。

地区社協の活動紹介コーナー

米川地区社会福祉協議会



会長 藤村幸男

設立：昭和 32 年 11 月 30 日

桜、新緑、ほたる、涼を求めての水遊び、紅葉など、豊かな自然に囲まれた米川地区。この米川には約 460 人の住民が暮らしていますが、高齢化率は 50% を超えています。しかし、田畑やボランティア活動等で高齢者が活躍しています。元気の秘訣かもしれません。

米川では、あいさつ、世間話、ボランティア活動、お隣同士の助け合いなどを通して地域住民がつながりあい、支え合って生活しています。山間地であり、山にさえぎられた地域を結ぶ交通手段は限られていますが、それでも様々なつながりを保って、地域のこと、隣人のことを考えながら生活しています。「米泉号」による選挙や敬老会への送迎、見守り活動も兼ねて買い物支援、独居高齢者への月 1 回の配食サービスによる見守り活動、移動販売における店員さんの声かけなど、いろいろな場面でいろいろな人からの眼差しが地域生活に張り巡らされています。

人と人とが心を寄せ合い、つながりあうことによって、これからのさらなる高齢化社会を、安心・安全に暮らしていけるよう住民同士の結びつきを強めていきます。



花岡地区社会福祉協議会



会長 田村英司

設立：昭和 33 年 4 月 28 日

花岡地区は、古くから山陽道の宿場町、門前町として栄えた歴史ある地域と、昭和 30 年代後半から大規模な宅地造成が行われた生野屋地域、さらに最近では、末武地域の商業化の一部をになっている南花岡地域とで構成されております。

こうした中、花岡地区社会福祉協議会では、「誰もが安心して豊かに暮らすことができる福祉のまちづくり」と、「更なる地域福祉の推進を図り地域に開かれた組織を目指して推進する」を活動方針に掲げ活動しています。

幸いに、花岡公民館区と花岡地区社協のエリアが同一であり、お互いに助け合って、活動を展開しております。

地域福祉活動では、独居高齢者への年 4 回の会食サービスをはじめ、婦人会・民生委員等の各団体の協力のもと、幅広い福祉活動を展開しています。

コロナの期間中は、施設への訪問活動ができませんでしたが、また復活して、活動を実施していきたいと思っています。



掲 示 板

まつぼっくりの会

作品展示会

まつぼっくりの会は、布絵本や布おもちゃを製作して、作品を小学校等へ貸し出しを行っているボランティアグループです。

と き 令和6年8月8日(木)

10:00～15:00

と ころ 下松福祉センター



Instagram

たくさんの布おもちゃ、布絵本が待っています。どなたでも、小さなお子様連れでもどうぞいらっしゃいませ。



愛の血液助け合い運動

～「踏み出す一歩 今日私が 誰かの未来」～

献血への理解と協力を求め、夏季における献血者確保ならびに一層の推進を図ることを目的に、イベントを実施します。

と き 令和6年8月18日(日)

10:00～12:00 13:15～16:00

と ころ 下松タウンセンター「キラル」

献血をされた方には
記念品をプレゼント!



スマイルクラブ

メンバー・ボランティア募集中!

～一緒に楽しい時間を過ごしませんか～

スマイルクラブは、知的な障がいがある人の休日の余暇活動の場を作り、多くの人と出会い、社会とのかわりを増やす機会を作ることを目的にしたものです。

今年度の予定

8月25日(日) 10:00～13:00

場所:笠戸島家族旅行村

バーベキューをしよう

11月10日(日) 10:00～13:00

場所:下松福祉センター

ドラム缶でピザづくり

2月9日(日) 10:00～13:00

場所:下松福祉センター

音楽を楽しもう

参加費

レク活動に係る実費、食費



申し込み・問い合わせ先

下松市社会福祉協議会

〒744-0078

下松市西市二丁目10番16号

☎ 41-2242



41-2330

愛のバザーにご協力をお願いします

愛のバザーに寄せられた収益は、共同募金会を通じ、本市社協が行う地域福祉・在宅福祉サービス事業や市内福祉施設・団体の活動資金として有効に活用させていただきます。

新品・未使用品のみ取り扱います!!

今回も新品・未使用品のみでご協力をお願いします

受付する
品物

日用雑貨類・小型家電・衣類・靴・かばん類・食料品・陶器類

寄付物品の受付期間

8月1日(木)～9月4日(水)

受付場所

●下松福祉センター ●下松中央公民館 ●市役所各出張所
●末武公民館 ●中村総合福祉センター ●豊井公民館

第44回 愛のバザーの日

日時 令和6年9月8日(日) 10時～12時

場所 ほしらんどくだまつ(下松中央公民館)
下松市大手町2丁目3-1

問い合わせ先 下松福祉センター ☎ 0833-41-2242

下松市社会福祉協議会職員募集

職種・採用予定人数

● 一般事務 若干名

受験資格 ※次のいずれにも該当する者

- ① 地域福祉、社会福祉の推進に熱意があり、主体的に取り組む意欲のある者
- ② 昭和55年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法に規定する大学(短期大学を除く)を卒業、または令和7年3月に卒業見込みの者
- ③ 普通自動車運転免許(AT限定可)所持者
※社会福祉士、精神保健福祉士、社会福祉主事任用資格(それぞれ取得見込みを含む)を取得している人歓迎

採用予定日 令和7年4月1日

第1次試験 令和6年9月29日(日)

受付期間 令和6年7月29日(月)
～9月12日(木) **必着**

試験案内・申込書の配布場所

下松福祉センター
(下松市西市2丁目10番16号)

1階受付及び郵送による請求

※下松市社会福祉協議会ホームページ
(URL <http://www.kudamatu-syakyo.or.jp/>)
からダウンロードできます。

※試験内容などの詳細については、必ず受験案内で確認してください。

申し込み先及び問い合わせ先

〒744-0078 下松市西市二丁目10番16号
下松市社会福祉協議会 総務係
TEL 0833-41-2242



次回発行は11月号です

